

平成30年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報								
事務事業名	928 農業委員会運営事業							
戦略プラン					担当部課 係名	農業委員会事務局農業行政課 農政企画係・農地調整係		
総合戦略					新規・継続	継続		
					事業分類	法定+任意		
予算科目	01-060101-11 農業委員に要する経費			市民参加	<input type="checkbox"/> 共有、理解			
要求区分		事業期間			<input type="checkbox"/> 企画・立案、計画			
個別計画					<input type="checkbox"/> 実行			
根拠法令	農地法・農業委員会等に関する法律			事業体制	職員のみ			
				市長公約				
概要								
事業の目的				事業の概要				
<p>農業委員会等に関する法律に規定された法令業務（法第6条第1項）及び農地等の利用の最適化の推進（法第6条第2項）、農業一般に関する調査及び情報の提供（法第6条第3項）の業務を円滑に進めるため。また、条例で定められた報酬、費用弁償を支給するため。</p>				<p>・運営委員会、現地調査会、総会を毎月1回開催する。 ・専門委員会、特別委員会等は必要に応じて開催し、専門案件について審議する。 ・毎月決められた時期に報酬、費用弁償の振込手続を行う。 ※H30年度から「委員報酬等支払事務」を統合</p>				
評価								
事業計画				活動実績				
<p>・農地法等の法令によりその権限に属された農地等の利用関係を調整するため、毎月、総会及び運営委員会を開催するとともに、随時専門委員会を開催する。 ・農業委員等に対して報酬・費用弁償を毎月支払う。 ・法令の定めに基づき、農業施策に関する意見・要望をとりまとめ、国・県・市へ提出する。</p>				<p>・総会13回及び運営委員会12回を開催 ・現地調査会を12回及び全員協議会1回を実施 ・各専門委員会を開催 農業担い手対策専門委員会 3回 遊休農地対策専門委員会 4回 情報提供専門委員会 4回 農業政策専門委員会 4回 ・農地法に基づく許可数1658筆・届出数598筆</p>				
成果				課題				
<p>総会及び運営委員会等を開催し、法令に基づいて適正な審査及び事務処理を行うことができた。</p>								
改善目標（R01年度にむけて）								
指標の推移								
1	指標名	許可申請等数					(筆)	活動指標
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	1,208.0	1,312.0	1,380.0	1,016.0	2,081.0	0.0	0.0
	指標の概要	農地法第3条・第4条・第5条等に基づく許可申請等件数						
2	指標名	届出等件数					(筆)	活動指標
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	610.0	705.0	748.0	699.0	722.0	0.0	0.0
	指標の概要							

	指標の概要	農地法第4条・第5条等に基づく届出等件数						
3	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移						
項目			平成29年度 (決算)	平成30年度 (決算)	令和1年度 (当初)	令和2年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	1,848	29,284	0
	県支出金	(千円)	0	0	0	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	0	0	0	0
	一般財源	(千円)	1,447	28,282	29,515	0
事業費計		(千円)	1,447	30,130	58,799	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	1.50	1.90		
		時間外勤務 (時間)	504.00	1,103.00		
	臨時職員等	(有無)	有	有		
人件費		(千円)	11,933	16,147		
事業コスト		(千円)	13,380	46,277		

R01年度当初積算根拠	報酬：農委・農地利用最適推進委員・農委候補者選考委員報酬53,884千円					
	旅費：費用弁償（総会等各種会議及び県外視察研修）2,938千円					
	交際費：会長交際費50千円					
	需用費：消耗品（事務用消耗品・図書・農業新聞・農業手帳） 食料費（お茶代）需用費計681千円					
	役務費：視察研修会損害保険料7千円					
	委託料：総会等会議録327千円					
	貸借料：視察研修バス借上料660千円 負担金：252千円					

予算の方向性	理由
維持	

方向性		
市民ニーズ	5	十分に高く、今後も増加が見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み		
進捗状況	4	計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか		
市の関与	3	法令等により、市の実施が定められている。
行政が関与する必要性について		
優先度	-	法令等により、市の実施が定められている。又は、今年度で事業が終了する。
事業の優先度はどうか		

	指標の概要							
3	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移						
項目			平成29年度 (決算)	平成30年度 (決算)	令和1年度 (当初)	令和2年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0
	県支出金	(千円)	0	0	0	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	0	0	0	0
	一般財源	(千円)	1,446	1,194	1,144	0
事業費計		(千円)	1,446	1,194	1,144	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	0.80	1.10		
		時間外勤務 (時間)	500.00	500.00		
	臨時職員等	(有無)	無	無		
人件費		(千円)	6,948	9,004		
事業コスト		(千円)	8,394	10,198		

R01年度当初積算根拠	旅費：費用弁償（収穫祭当日・農地再生事業）160千円 需用費：消耗品費（薬品・現場用作業品・種苗代）224千円 燃料費（ガソリン・軽油・プロパンガス）37千円 食糧費15千円・印刷製本費（チラシ印刷代）54千円 賄材料費（イベント用食材）30千円 肥飼料費（肥料費）156千円 役務費：手数料（農業用ポリ処分）8千円・保険料20千円 賃借料：自動車賃借料（収穫祭用送迎バス代）・機械賃借料（バロネス・トラクターブロードキャスト等）359千円 仮設トイレ賃借料・81千円					

予算の方向性	理由
維持	

方向性		
市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み	3	やや遅れたが、今年度の実施計画を達成した。
進捗状況	3	事業が計画的に進んでいるか
市の関与	2	今後も市が実施するほうがよい。
行政が関与する必要性について	2	継続して実施する必要がある。
優先度	2	事業の優先度はどうか

平成30年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報								
事務事業名	930 農地等利用最適化推進施策に関する事務							
戦略プラン					担当部課 係名	農業委員会事務局農業行政課 農政企画係		
総合戦略					新規・継続	継続		
					事業分類	法定+任意		
予算科目	01-060101-11 農業委員に要する経費				市民参加	<input type="checkbox"/> 共有、理解		
要求区分		事業期間		<input type="checkbox"/> 企画・立案、計画				
個別計画				<input type="checkbox"/> 実行				
根拠法令	農業委員会等に関する法律				事業体制	職員のみ		
					市長公約			
概要								
事業の目的				事業の概要				
農業環境において施策化すべき意見や要望をとりまとめ、具体的な意見として市及び県に対して要望する。				<ul style="list-style-type: none"> 農業委員の意見を取りまとめ、総会において決定 茨城県農業会議に意見要望の報告 市に対して、農地等利用の最適化推進施策に対する意見要望を実施 				
評価								
事業計画				活動実績				
法令の定めに基づき、農業施策に関する意見・要望をとりまとめ、国・県・市へ提出する。				<ul style="list-style-type: none"> 農業政策専門委員会を4回開催（6月5日、28日、8月10日、9月14日） 7月13日 農業委員を通して提出された地域からの意見・要望を取りまとめ、総会で諮った。 7月20日付 国・県に対しての意見・要望書を県農業会議に提出 10月12日 農業委員会を通し提出された地域からの意見・要望を取りまとめ、総会で諮った。 11月1日 市に対する意見・要望書を提出 				
成果				課題				
現場における課題等を的確に把握し、農業施策に関する意見・要望をまとめることができた。								
改善目標（R01年度にむけて）								
指標の推移								
1	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
2	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

	指標の概要							
3	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移						
項目			平成29年度 (決算)	平成30年度 (決算)	令和 1年度 (当初)	令和 2年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0
	県支出金	(千円)	0	0	0	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	0	0	0	0
	一般財源	(千円)	0	0	0	0
事業費計		(千円)	0	0	0	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	0.20	0.20		
		時間外勤務 (時間)	3.00	3.00		
	臨時職員等	(有無)	無	無		
人件費		(千円)	1,430	1,420		
事業コスト		(千円)	1,430	1,420		

R01年度当初積算根拠						
-------------	--	--	--	--	--	--

予算の方向性	理由
維持	

方向性		
市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み		
進捗状況	4	計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか		
市の関与	3	法令等により、市の実施が定められている。
行政が関与する必要性について		
優先度	-	法令等により、市の実施が定められている。又は、今年度で事業が終了する。
事業の優先度はどうか		

	指標の概要							
3	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移						
項目			平成29年度 (決算)	平成30年度 (決算)	令和 1年度 (当初)	令和 2年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0
	県支出金	(千円)	0	0	0	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	0	0	0	0
	一般財源	(千円)	1,102	1,102	972	0
事業費計		(千円)	1,102	1,102	972	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	1.50	1.50		
		時間外勤務 (時間)	56.00	150.00		
	臨時職員等	(有無)	無	無		
人件費		(千円)	10,803	10,959		
事業コスト		(千円)	11,905	12,061		

R01年度当初積算根拠	・委託料：農業行政システム保守委託料 972千円 $85,000円 \times 6月 \times 1.08 = 550,800円$ $85,000円 \times 3月 \times 1.10 = 280,500円$ $42,500円 \times 3月 \times 1.10 = 140,250円$					
-------------	--	--	--	--	--	--

予算の方向性	理由
維持	

方向性	
市民ニーズ	3 今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み	
進捗状況	4 計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか	
市の関与	3 法令等により、市の実施が定められている。
行政が関与する必要性について	
優先度	- 法令等により、市の実施が定められている。又は、今年度で事業が終了する。
事業の優先度はどうか	

	指標の概要							
3	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移						
項目			平成29年度 (決算)	平成30年度 (決算)	令和 1年度 (当初)	令和 2年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0
	県支出金	(千円)	0	0	0	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	0	0	0	0
	一般財源	(千円)	968	837	1,086	0
事業費計		(千円)	968	837	1,086	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	0.50	0.50		
		時間外勤務 (時間)	0.00	0.00		
	臨時職員等	(有無)	無	無		
人件費		(千円)	3,554	3,529		
事業コスト		(千円)	4,522	4,366		

R01年度当初積算根拠	需用費：委員会報印刷代（農委だより）756千円 33円×11,000部×1回×1.08=392,040円 30円×11,000部×1回×1.10=363,000円
	役務費：郵便料（農委だより362地区） 165,000円×2回=330千円

予算の方向性	理由
維持	

方向性		
市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み		
進捗状況	4	計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか		
市の関与	3	法令等により、市の実施が定められている。
行政が関与する必要性について		
優先度	-	法令等により、市の実施が定められている。又は、今年度で事業が終了する。
事業の優先度はどうか		

	指標の概要							
3	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移						
項目			平成29年度 (決算)	平成30年度 (決算)	令和1年度 (当初)	令和2年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	1,586	2,096	5,467	0
	県支出金	(千円)	0	0	0	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	0	0	0	0
	一般財源	(千円)	2,953	3,584	5,739	0
事業費計		(千円)	4,539	5,680	11,206	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	0.70	0.70		
		時間外勤務 (時間)	70.00	70.00		
	臨時職員等	(有無)	有	有		
人件費		(千円)	5,152	5,114		
事業コスト		(千円)	9,691	10,794		

R01年度当初積算根拠	賃金：臨時職員賃金（2人分）3,956千円					
	旅費：普通旅費等63千円					
	需用費：消耗品費109千円					
	印刷製本費（封筒印刷代）486千円					
	修繕料：パフォーマンスチャージ385千円					
	役務費：郵便料（郵送料・返信用）3,178千円					
	インターネット情報通信料（荒廃農地調査等現場活用タブレット端末iPad）440千円					
	委託料：農地利用状況調査図作成業務等1,239千円					
	負担金補助及び交付金：茨城県農業会議負担金等1,350千円					

予算の方向性	理由
維持	

方向性		
市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み		
進捗状況	4	計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか		
市の関与	3	法令等により、市の実施が定められている。
行政が関与する必要性について		
優先度	-	法令等により、市の実施が定められている。又は、今年度で事業が終了する。
事業の優先度はどうか		

平成30年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報										
事務事業名	934 農業者年金事業									
戦略プラン					担当部課 係名	農業委員会事務局農業行政課 農政企画係				
総合戦略					新規・継続	継続				
					事業分類	法定事務				
予算科目	01-060101-13 農業者年金に要する経費				市民参加	<input type="checkbox"/> 共有、理解				
要求区分		事業期間				<input type="checkbox"/> 企画・立案、計画				
個別計画						<input type="checkbox"/> 実行				
根拠法令	独立行政法人農業者年金基金法				事業体制	職員のみ				
					市長公約					
概要										
事業の目的					事業の概要					
農業者の老後生活の安定及び福祉の向上を図る。					<ul style="list-style-type: none"> 農業者年金の加入対象者に対して個別訪問等による加入推進を行うとともに、年金受給者に対しての届出事務等を行う。 独立行政法人農業者年金基金法に基づく市町村に対する委託業務であり、その法令・通達等に基づき実施している。 					
評価										
事業計画					活動実績					
<ul style="list-style-type: none"> 加入推進活動計画を作成し、計画に基づきリーフレット配布等による広報活動や戸別訪問を行ない、新規加入促進に向けた活動を行う。 年金受給者については、現況届のとりまとめや死亡届等各種届事務を随時行なう。 					6月 加入推進活動計画を作成、JAと加入推進に関するの打ち合わせ、受給者の現況届を取りまとめ農業推進委員を通じて全農家にチラシ配布 7月 農委だよりつくば7月号配布 9月 家族経営協定推進時にパンフレットを配布 12月 JAと連携し、農業委員と年金加入の戸別訪問新規加入者3名 1月 農委だよりつくば1月号配布 農業者年金各種届出件数92件、相談件数10件					
成果					課題					
広報活動及び戸別訪問を行うことにより、農業者年金新規加入者を確保することができた。また、農業者年金受給者への適正給付が図られた。										
改善目標（R01年度にむけて）										
指標の推移										
1	指標名	新規年金加入者数					(名)		活動指標	
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度		
	目標値	6.0	5.0	5.0	5.0	5.0	0.0	0.0		
	実績	6.0	2.0	4.0	3.0	3.0	0.0	0.0		
	指標の概要									
2	指標名						()			
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度		
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		

	指標の概要							
3	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移						
項目			平成29年度 (決算)	平成30年度 (決算)	令和 1年度 (当初)	令和 2年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0
	県支出金	(千円)	0	0	0	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	386	281	285	0
	一般財源	(千円)	32	4	4	0
事業費計		(千円)	418	285	289	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	0.80	0.80		
		時間外勤務 (時間)	2.00	2.00		
	臨時職員等	(有無)	無	無		
人件費		(千円)	5,691	5,651		
事業コスト		(千円)	6,109	5,936		

R01 年度 当初 積算 根拠	旅費：加入推進費用弁償 (2,000×24人) 48千円					
	需要費：事務用品30千円					
	パンフレット (加入推進用) ・21円×4,000部=84千円 509円×25部=12,725円					
	啓発用品 (加入推進) ・1,000円×80個×1.10=88千円 250円×80個×1.10=22千円					
	飲み物代 (加入推進) ・お茶代 66円×18本×3日=3,564円					

予算の方向性	理由
維持	

方向性		
市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み		
進捗状況	4	計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか		
市の関与	3	法令等により、市の実施が定められている。
行政が関与する必要性について		
優先度	-	法令等により、市の実施が定められている。又は、今年度で事業が終了する。
事業の優先度はどうか		

	指標の概要							
3	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移						
項目			平成29年度 (決算)	平成30年度 (決算)	令和 1年度 (当初)	令和 2年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0
	県支出金	(千円)	0	0	0	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	0	0	0	0
	一般財源	(千円)	0	0	0	0
事業費計		(千円)	0	0	0	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	0.40	0.40		
		時間外勤務 (時間)	0.00	0.00		
	臨時職員等	(有無)	無	無		
人件費		(千円)	2,843	2,823		
事業コスト		(千円)	2,843	2,823		

R01年度当初積算根拠						
-------------	--	--	--	--	--	--

予算の方向性	理由
維持	

方向性		
市民ニーズ	2	今後は減少すると見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み		
進捗状況	4	計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか		
市の関与	3	法令等により、市の実施が定められている。
行政が関与する必要性について		
優先度	-	法令等により、市の実施が定められている。又は、今年度で事業が終了する。
事業の優先度はどうか		

平成30年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報										
事務事業名	936 農家後継者結婚支援事業									
戦略プラン					担当部課 係名	農業委員会事務局農業行政課 農地調整係				
総合戦略	II	1	(2)	出会いの場の創出	新規・継続	継続				
					事業分類	任意的事務				
予算科目	01-060101-14 農業担い手対策に要する経費									
要求区分			事業期間		市民参加	<input checked="" type="checkbox"/> 共有、理解 <input type="checkbox"/> 企画・立案、計画 <input type="checkbox"/> 実行 <input type="checkbox"/> 評価・検証				
個別計画						事業体制	一部委託			
根拠法令					市長公約					
概要										
事業の目的					事業の概要					
農業という職業の特性により男女の出会いが少ない農業後継者の結婚を支援する。					・市内在住の農業後継者や農業に関心のある男女の出会いの場としてカップリングパーティーを開催する。					
評価										
事業計画					活動実績					
<ul style="list-style-type: none"> 農業担い手対策専門委員会を開催する。 専門委員会において結婚支援事業（カップリング）を企画立案し実行する。 					<ul style="list-style-type: none"> 農業担い手対策専門委員会を3回開催（事業計画の作成及び事業を実施） 観光事業者に委託して参加者を募集 参加者募集のため、市報、ホームページ、新聞掲載による広報活動 横浜中華街ランチとバイクルーズによるカップリングツアー2018を開催（10月28日） 参加者23名（男子11名・女子12名）、カップル成立4組 					
成果					課題					
農業後継者に出会いの場を提供できた。					参加人数が少ないため、募集方法を検討する必要がある。					
改善目標（R01年度にむけて）										
より多くの参加者を確保するために、農協を通じて情報発信を行う。										
指標の推移										
1	指標名	カップル成立数					(組)		活動指標	
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度		
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	実績	4.0	8.0	3.0	7.0	4.0	0.0	0.0		
	指標の概要	男女交流会開催におけるカップルの成立。参加者数が定まっていないため、目標値は設定しない。								
2	指標名						()			
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度		
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		

	指標の概要							
3	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移						
項目			平成29年度 (決算)	平成30年度 (決算)	令和 1年度 (当初)	令和 2年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0
	県支出金	(千円)	0	0	0	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	0	0	0	0
	一般財源	(千円)	433	445	532	0
事業費計		(千円)	433	445	532	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	0.40	0.40		
		時間外勤務 (時間)	0.00	0.00		
	臨時職員等	(有無)	無	無		
人件費		(千円)	2,843	2,823		
事業コスト		(千円)	3,276	3,268		

R01年度当初積算根拠	報償費：交流会司会謝礼30,000円×2人=60千円
	需要費：事務用消耗品29千円 行事用消耗品20千円 交流会ポスター・チラシ印刷代68千円 役務費：交流会参加募集広告料54千円 交流会参加者傷害保険料6千円 委託料：交流会運営委託料295千円

予算の方向性	理由
維持	

方向性		
市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み		
進捗状況	4	計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか		
市の関与	1	民間等への移管を検討する必要がある。
行政が関与する必要性について		
優先度	1	事業の継続について検討する必要がある。
事業の優先度はどうか		